

南箕輪村図書館だより 2026年10月号

10月の カレンダー

【開館時間】
◎火曜日～金曜日 午前10時～午後6時
◎土曜日・日曜日・祝日
午前 9時30分～午後5時
みなさん よくよむ
【電話】0265-73-4946

南箕輪村図書館							南部小学校図書館						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3					1	2	3
4	5	6	7	8	9	10	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31	25	26	27	28	29	30	31
口休館日 ○おはなしむら◎ちいさなおはなしむら							口休館日						

ちいさなおはなしむら

- 日時 10月9日(金)、10月16日(金)
0・1歳児 10:00～10:30
2・3歳児 11:00～11:30
- 場所 村民センター2階和室
- 内容 わらべうた&絵本の読み聞かせ
- 対象 0歳～3歳までのお子さんと保護者
*申し込み不要です

イベント 情報

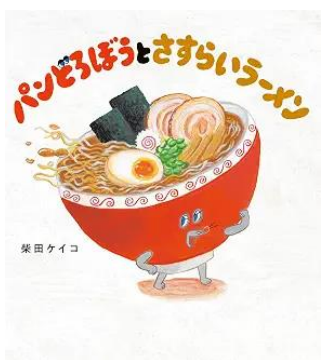


おはなしむら

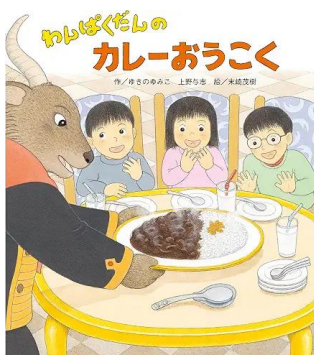
- 日時 10月10日(土)
10:30～11:10
- 場所 村民センター2階大会議室
- 内容 絵本の読み聞かせなど
出演 養田 明美さん
工作「パクパクおばけ」
- 対象 幼児～小学校低学年児童と保護者
*申し込み不要です



新着本 児童書



『パンどろぼうとさすらいラーメン』
作：柴田 ケイコ
KADOKAWA (絵本・ハ)



『わんぱくだんのカレー
おうこく』
作：ゆきの ゆみこ
ひさかたチャイルド(絵本・ワ)



『おとなになるのってたいへん!』
偕成社 (48・オ)

絵本

- ・パーチとマーチとフラワーさん どい かや
- ・どんぐりむらのおいしゃさん なかや みわ
- ・おしょくじちゅうごめんあそばせ はらぺこめがね
- ・あぶない! だめだめやっちゃだめ うえだ しげこ
(赤ちゃん絵本・ア)
- ・おおきくなりたいシリーズ せな けいこ

児童書

- ・つかめ! ダマンファミリー 1 シン・フテン (72・シ)
- ・小説 魔入りました! 入間くん 1～13 西 修/原作 (91・二)
- ・給食委員はキレない 小松原 宏子 (91・コ)
- ・カーズキャラクター図鑑 ディズニー・プラス (77・テ)
- ・頭がよくなるなぞなぞチャレンジ! 小学校 (79・ア)

森のとしょかん～リサイクル本市～

- 期日 10月17日(土) 10:00～15:00
- 場所 大芝高原「まっくんスポーツフェス」にて、
「森の図書館～リサイクル本市」を実施します。
おひとりさま5冊+人気本1冊をさしあげます。
*紙芝居の読み聞かせもありますので、ぜひお立ち寄り
ください。



☆読書週間が始まります

- 期日 10月27日(火)～11月9日(月)
第80回読書週間の標語は、
「静かだけど、冒険中。」です。
図書館では読書に関連したイベントを実施します。
- ・リサイクル本市 10月31日(土)～11月1日(日)
文化祭に併せて、図書館でも毎年恒例のリサイ
クル本市を開催します。
会場は図書館世代間交流室です。
- ・ふーとっくの部屋 11月7日(土)10:00～12:00
奈良国立博物館の内藤航さん(ふーとっくさんの大
学時代のご友人)をお招きして、幼少期から現在に至
るまでの愛読書や博物館のお仕事についてお話いた
します。詳細は図書館まで。

第2回「昔話を楽しむ会」(大人のみなさん対象)

- 期日 10月30日(金) 10:30～11:10
- 会場 図書館世代間交流室
- 内容 ・絵本『こだぬきのおんがえし』
・南箕輪のむかしばなし『大泉川の水』
- 出演 麦の穂のみなさん
- 対象 どなたでも
- 申込 当日会場へお越しください



今月の特集コーナー

『生きて行く私』
宇野千代
(角川文庫)



「人生はつらつイキイキと！」

NHK朝ドラ『ブラッサム』は、『生きてゆく私』を執筆された宇野千代さんがモデルのドラマです。「私は幸福を撒き散らす、花咲かばあさんになりたい。」など数々の名言で知られ、波乱万丈な人生を前向きに生き抜かれました。
今月の特集は、宇野千代さんを含め、人生を謳歌された皆さんや、今まさに謳歌されている皆さんの本を紹介します。読書の秋です。パワーをもらえそうな1冊をぜひ選んでください。

児童書

9月のベストリーダー
(8月21日～9月20日)

一般書

〈絵 本〉

1	大ピンチずかん 3	鈴木 のりたけ	12回
2	いちにちむかしばなし	ふくべ あきひろ	8回
2	ノラネコぐんだんおすし屋さん	工藤 ノリコ	8回
2	ノラネコぐんだんカレーライス	工藤 ノリコ	8回
2	大ピンチずかん 2	鈴木 のりたけ	8回
6	いろいろおんせん	ますだ ゆうこ	7回
6	ポコポコクリスマスクッキー	さかい さちえ	7回
6	ぬまの100かいだてのいえ	いわい としお	7回

〈児童書〉

1	ふゆのおばけずかん	斉藤 洋	7回
1	絶叫学級 42	いしかわ えみ	7回
3	ほねほねザウルス 19	カバヤ食品株式会社/原案	5回
3	54字の物語 X	氏田 雄介	5回
3	ラストで君は「まさか/サバイバルゲーム」	PHP研究所/編	5回
3	鬼滅の刃 10	吾峠 呼世晴	5回

1	永遠の記憶	東野 圭吾	8回
2	白鳥とコウモリ	東野 圭吾	7回
3	イン・ザ・メガチャーチ	朝井 リョウ	6回
4	夏帆	村上 春樹	5回
5	時には懺悔を	打波 文三	4回
5	クスノキの番人	東野 圭吾	4回
5	あなたが誰かを殺した	東野 圭吾	4回
5	クスノキの女神	東野 圭吾	4回
5	#台所のあるところ	原田 ひ香	4回
5	ファイア・ドーム 上	辻村 深月	4回
5	ファイア・ドーム 下	辻村 深月	4回
12	爆弾	呉 勝浩	3回
12	ホルモー燦燦	万城目 学	3回
12	能面刑事の挫折	中山 七里	3回
12	はじまりのスープ、夏ゼリー	瀬尾 まいこ	3回
12	殺し屋の出世術	野宮 有	3回

東野 圭吾	8回
東野 圭吾	7回
朝井 リョウ	6回
村上 春樹	5回
打波 文三	4回
東野 圭吾	4回
東野 圭吾	4回
東野 圭吾	4回
原田 ひ香	4回
辻村 深月	4回
辻村 深月	4回
呉 勝浩	3回
万城目 学	3回
中山 七里	3回
瀬尾 まいこ	3回
野宮 有	3回

新着本
一般書



『いろいろしあわせ』
阿川 佐和子
(914・ア)



『るるぶ 日本のユネスコ
世界遺産・登録サイトをめぐる旅』
JTBパブリッシング(291・ル)



『アラームが鳴らないうちに』
川口 俊和
サンマーク出版(913・カ)

一般書 (小説)

一般書

- | | |
|---------------|--------|
| ・きよくしぶとくやかましく | 寺地 はるな |
| ・流砂 | 黒川 博行 |
| ・したう | 小野寺 文宣 |
| ・青春とそれから | 彩瀬 まる |
| ・春までのセンセイ | 早見 和真 |

- | | |
|--------------------------|------------------|
| ・しあわせは食べて寝て待て 1～6 | 水尻 トリ(コミック726・ミ) |
| ・わたし、そんなにとんがってましたかね。 | 鈴木 保奈美(772・ス) |
| ・親子で楽しむ工場見学&社会見学 | 首都圏版 (509・オ) |
| ・もしものときのクマ対策ハンドブック | (489・モ) |
| ・できるゼロからはじめるボイストレーニング超入門 | 高橋 竜 (767・タ) |

保護者の方の
おすすめ一般書

『本の本』

ある方の本棚やその方が読んできた本を紹介する本のことを、自分の中で「本の本」と呼んでいる。村図書館で俳優の小林聡美さんの本の本に出会った。小林さんといえば、映画「かもめ食堂」「めがね」などに出演する押しも押されもせぬ名優であるが、活躍のかたわら、雑誌連載のために、毎月常に新刊の本を2冊読んでエッセイを6年もの間書いていたというから驚く。その文章は非常に読みやすく、紹介されている本のジャンルも多岐にわたり興味深い。その中で養老孟司さんと山極壽一さんの共著「虫とゴリラ」が紹介されており、私は養老さんも山極さんも好きなので、どう紹介されるのか気になったが、「とにかく私たち人類は、本気で地球をなんとかしなければならない」と、本の高いエネルギーそのままに小林さんが紹介してくれているのがとてもうれしく、印象的であった。

「本の本」を読む時、本の情報のみならず、書いた人自身やその生活をも楽しんで読んでいることに気づく。小林さんは猫が好きだし、俳句を楽しむ生活を送られているようだ。その生活のなかで、本が生活にからみあってそこに存在していることが伝わってくる。本を読むことが生きることの一端なのだ。どんな本を読むのか、どうしてその本を読むのか、そこにその人が表れ、その生活が表れる。

本の本を開くと、その人が生きていて読んでいることがわかって、なんだかあったかくて面白い。
ペンネーム 古羽 谷史(ふるはね やし)さん



『わたしの、本のある日々』
小林聡美 毎日新聞出版

※こちらのコーナーで、
おすすめ本や絵本にまつわるエピソードを紹介くださる方を募集しています。
職員にお気軽にお声がけください。